

## 資料3 秋田市における公共施設等の分煙・禁煙実施状況調査結果

## ■ 調査の概要

## 1 調査対象

- (1) 秋田市所有施設 287施設  
 (2) 秋田市内に所在する国・県所有施設 30施設

## 2 調査時期

平成18年7月31日から8月29日まで（平成18年8月現在の状況）

## 3 調査方法

施設管理者に次の項目について調査票を送付し記入を依頼した。

- (1) 現在の分煙、禁煙対策について  
 (2) 最近1年間のたばこに関する苦情・要望について  
 (3) 今後の分煙・禁煙対策の予定について（対策済施設〔敷地内禁煙実施済施設を除く〕）  
 (4) 今後の分煙・禁煙対策の予定について（未対策施設）  
 (5) 公共施設の分煙・禁煙対策についての意見（自由回答欄）

## 4 回答数・回答率

	調査対象施設数	回答数	回答率
全体	317施設	311	98.1%
内訳（再掲）			
秋田市所有施設	287施設	287	100.0%
国・県所有施設	30施設	24	80.0%

## 5 集計方法

調査対象施設を次のカテゴリに区分し、集計を行った。

カテゴリ：庁舎、市窓口支所・出張所、公民館・地域センター等、医療施設、学校、娯楽施設、  
 保育所・児童館、スポーツ施設、デイサービスセンター、図書館・学習施設、健康福祉施設、官民複合施設、文化施設、その他

6 分煙・禁煙対策の区分

今回の調査では、下記表のとおり分煙・禁煙区分を設定し、実施状況の把握を行った。

次ページ以降の「調査結果」では、受動喫煙防止効果を高い順にア、イ、エ、ウ、オ、カ、キ、ケとして集計を行っている。

分煙	区分	状 況	施設のイメージ
敷地内禁煙	ア	敷地内禁煙にしている。	
全館禁煙	イ	全館禁煙とし、さらに、喫煙場所を副流煙の逆流防止のため、別棟の建物の軒先(出入口と喫煙場所を連続させない。)に設置している。もしくは、出入口から20メートル以上離して設置している。	
	ウ	全館禁煙とし、「イ」以外の敷地内に喫煙場所を設置している。	
空間分煙	エ	館内に喫煙室を設置し、換気扇により煙も臭いも漏れていない。(換気扇と空気洗浄機を併用している場合を含む。)	
	オ	館内に喫煙室を設置し、 <u>空気清浄機のみ</u> を使用している。	
	カ	館内に喫煙室を設置し、排気は窓やドアから行っている。	
	キ	館内の仕切られていない空間(ついで・鉢植えによるものを含む。)に喫煙コーナーを設置している。	
時間分煙	ク	禁煙タイムのみ設定している。	
—	ケ	分煙・禁煙を行っていない。	

■ 調査結果

1 現在の分煙、禁煙対策について

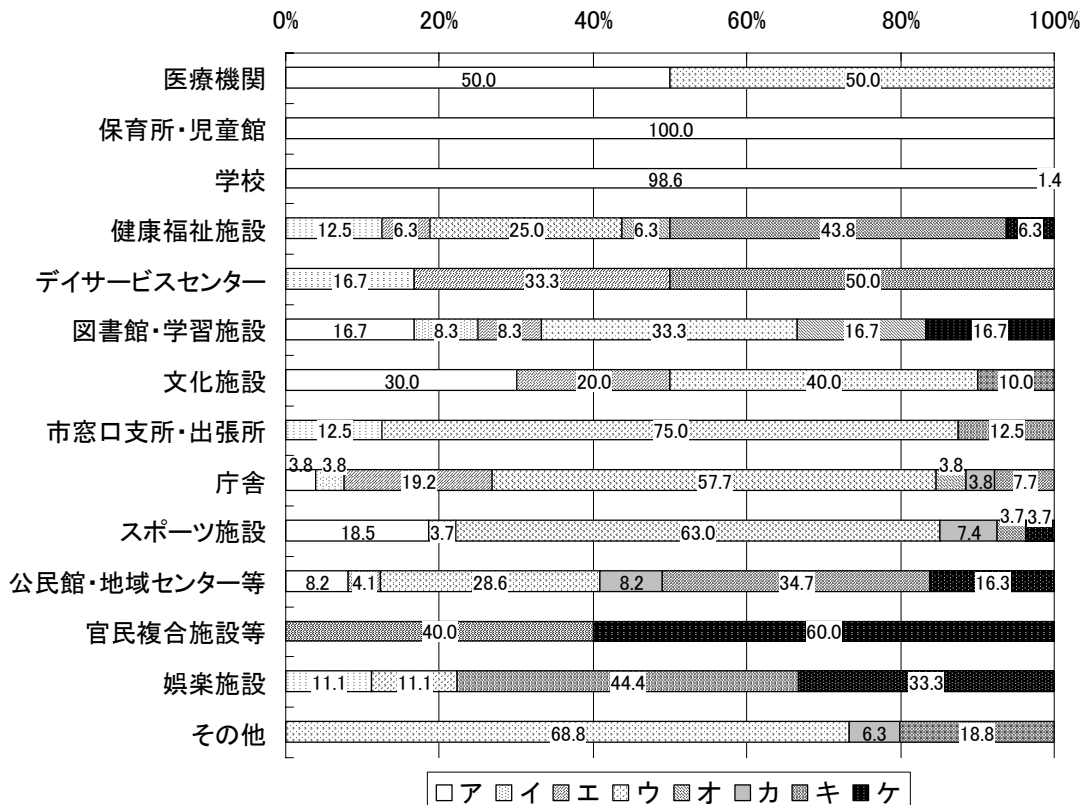
保育所、児童館、学校など、有病者や乳幼児、未成年者が利用する施設では、9割以上の施設において敷地内禁煙もしくは全館禁煙となっている。(表1・グラフ1)

また、ウと回答した施設では、喫煙場所を出入口付近に設置している割合が非常に高い。

表1 カテゴリ別分煙・禁煙実施状況結果  
(単位：箇所)

No.	カテゴリ	施設数	分煙・禁煙区分							
			ア	イ	エ	ウ	オ	カ	キ	ケ
1	医療機関	2	1			1				
2	保育所・児童館	51	51							
3	学校	74	73			1				
4	健康福祉施設	16		2	1	4	1		7	1
5	デイサービスセンター	6		1	2				3	
6	図書館・学習施設	12	2	1	1	4	2			2
7	文化施設	10	3		2	4			1	
8	市窓口支所・出張所	8		1		6			1	
9	庁舎	26	1	1	5	15	1	1	2	
10	スポーツ施設	27	5		1	17		2	1	1
11	公民館・地域センター等	49	4		2	14		4	17	8
12	官民複合施設等	5							2	3
13	娯楽施設	9		1		1			4	3
14	その他	16				11		1	3	1
—	計	311	140	7	14	78	4	8	41	19
—	割合 (%)	100.0	45.0	2.2	4.5	25.1	1.3	2.6	13.2	6.1

グラフ1

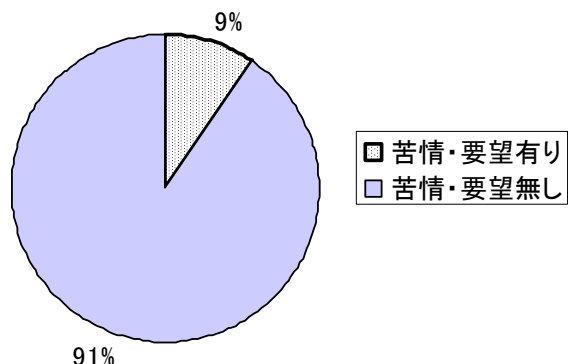


2 最近1年間のたばこに関する苦情・要望について（勤務している職員を含む。）

(1) 苦情・要望の有無

最近1年間において、たばこに関する苦情・要望があった施設は、全体の9%（29施設）、なかった施設は91%（280施設）となっている。（グラフ2）

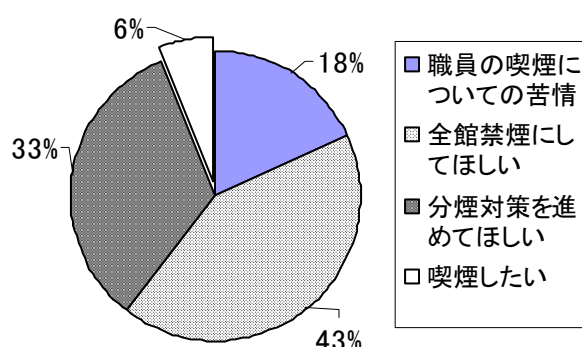
グラフ2 最近1年間のたばこに関する苦情・要望の有無



(2) 苦情・要望の主な内容（1施設から複数回答あり）

最近1年間において、たばこに関する苦情・要望があった施設のうち、それらの内容をまとめると、全館禁煙や分煙対策の推進を望む声が合わせて76%と多く、施設内での喫煙を望む声は6%と少数意見となっている。（グラフ3）

グラフ3 苦情・要望の主な内容



3 1でイからクと回答した施設の今後の分煙・禁煙対策の予定について

ア 分煙・禁煙対策の変更を予定している。（15施設）

表2

現在	予定	施設数
キ	ウ	6
キ	ア	1
オ	イ	1
オ	ウ	1
その他		6

今後、分煙・禁煙対策の変更を予定していると回答した15施設のうち、空間分煙から敷地内禁煙または全館禁煙への変更を予定している施設が9施設となっている。

その他としては、現在の喫煙場所を仕切り等で分ける、喫煙場所を少なくする、などがある。

イ 分煙・禁煙対策の変更を予定していない。（146施設）

4 1でケ（分煙・禁煙を行っていない。）と回答した施設の今後の分煙・禁煙対策の予定について

ケ（分煙・禁煙を行っていない）20施設のうち、今後も分煙・禁煙を行う予定がないと回答した施設は17施設で、その主な理由は、

- ・特に苦情、要望等がないため。
- ・一部利用者から分煙・禁煙に反対があるため。
- ・施設利用形態上、利用者の自主性に委ねている。 などとしている。

その他、イ、ウ（全館禁煙）を予定している施設が各1施設づつ、未決定（今後検討）が1施設となっている。

5 公共施設の分煙・禁煙対策についての意見（自由回答欄）

省略